

地元愛

わたしはベトナムのホーチミン市に住んでいたことがあります。住む前は、ベトナムの食べ物と言えば「フォー (Phở)」だと思っていました。実際、ホーチミンにはたくさんのフォーの店があって、わたしはどの店のフォーもおいしいと思いました。ところがある日、ベトナム人の知り合いが

「ホーチミンのフォーは、本物のフォーじゃない！」

と言いました。その知り合いに聞いたところ、フォーはハノイの名物だそうです。

「ハノイ出身の人はホーチミンのフォーなんて食べない！」

と、その人は言いました (ちょっと大げさ だと思いますが...笑)

その後、ハノイに行く機会があったので、ハノイ出身の友だちにおすすめのお店を聞いて、フォーを食べに行きました。確かに、すごくおいしかったです。すごくおいしかったのですが、わたし



ハノイで食べたフォー (筆者撮影)

にとってはホーチミンのフォーも、すごくおいしいので、正直に言うと、あまり

違いがわかりませんでした。

この話を大阪出身の友だちにしたら、その友だちは

「わかるわー。東京のうどん、よう食べへんもん」

(わかるわー。東京のうどんなんか、食べられないもの)



京都で食べたうどん（筆者撮影）

と言いました。よく言われていることですが、東京のうどんと大阪のうどんは、汁（スープ）の味が違います。一般的に、東京の方が少ししょっぱくて汁の色が濃いです。

大阪や京都などの関西地方のうどんは、汁の色がうすくて透明感があります。

ホーチミンのフォーも、ハノイのフォーも、東京のうどんも、大阪のうどんも、わたしにとってはすごくおいしいと思います。そして、ホーチミンにもハノイ風のフォーのお店がありますし、東京にも関西風のうどんのお店がたくさんあります。でも、ハノイの人は「ホーチミンのフォーは本物じゃない」と言い、大阪

の人は「東京のうどんは味がうすすぎる」と言います。

わたしは北海道出身なのですが、個人的にはどこかの町と対決しようとは思いません。でも、食べ物だけではなく、いろいろな点で、「大阪の方が元気で明るくていい!」「いや、大阪はうるさすぎる! 東京の方がいい!」などと対決している友だちを見ると、地元への愛が深くて、少しうらやましいなと思います。

(880 字)

(2022.2 Written by Junko SATO)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.